

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

都道府県名	徳島県
市区町村名	徳島市

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
徳島市	①学校運営上の課題	社会に開かれた教育課程への対応	地域の教育力の低下が指摘されるなか、目標やビジョンを地域住民等と共有し、地域と一体となって子どもたちを育む学校づくりの推進が課題となっている。	各学校運営協議会において、会議を年2回ないし3回実施する。	保護者及び地域住民等と学校が一体となった子どもたちの健全育成や地域に開かれた魅力ある学校づくりが促進される。	学校運営協議会で、地域と学校が一体となった活動について話し合えたと感じた委員の割合		%	50	52	4 委員から学校の課題を聞くことで、生徒指導上の対策や来年度の教育活動の計画の参考になっている。
徳島市	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	放課後子ども教室の運営上、実行委員会(委託先)の事務局となっている学校の負担が課題となっている。	現在負担になっていると思われる業務の見える化を行い、可能なものから、業務を見直し、負担の軽減を図る。	教員の業務負担を、軽減する。	当該業務に係る時間数	130	時間	125	129	2 過去から、事務局の尽力により地域住民の参画が円滑に行われており、地域住民と子ども達の活発な交流が促進されていることから、これまでの地域との関わり方は維持しながら、業務の負担減に努める。